



クローズアップ! 期待のSTARTUP!!

取材

スタートアップ支援クロスファンクショナルチームでは、スタートアップ企業の成長を支援するため、資金調達・協業を目的としたピッチ会・交流会の開催やマッチング支援等による伴走支援を行っています。本コーナーでは、先端的な取組をされるスタートアップ企業を紹介します。

“ソフトウェア・センタード・ワールド”の構築を目指して

専門知識なしで実証実験を無料で行える AIプラットフォーム「OpenPoC」を開発



代表取締役 炭谷 翔悟氏

弊社は2018(平成30)年、ソフトウェア開発会社としてスタートしました。起業のきっかけとなったのは、大学などでAIの研究に取り組む中で抱いた、「AIの研究成果をすぐに社会実装できる仕組みが必要だ」という思いです。論文が年間約14万本も発表されるほど技術発展が目覚ましい分野でありながら、社会実装に至っている技術は全体の1割程度に過ぎません。日本でIoT・AI等のシステム・サービスを導入している企業の割合も、AIを使いこなす人材がいないこと、導入コストが高額であることなどを理由に、2018(平成30)年の時点で1割強にとどまっているというのが現実です。

そこで2020(令和2)年7月、弊社のホームページ上に、「誰もがAIを使える世界に」をコンセプトとし、“AIの民主化”を目指すAIプラットフォーム「OpenPoC(オープンポック)」を開発しました。最大の特徴は、AIのソフトウェアを無料でダウンロードでき、AIを導入できるか否かの実証実験を、導入を検討しているお客様自身で行える点にあります。従来は実証実験だけでも多額の費用と多くの時間を要しましたが、簡単なマウス操作のみで誰でも簡単に進められるので、コスト・時間とも大幅に削減可能。導入の目処がつけば費用をいただき、生産環境や求める性能を踏まえて、カメラ・照明やその他ハードウェアを含めたシステムの提案、設置工事までをワンストップで行います。

主力製品は、製品の良品条件を自動で学習し、不良品を検出

OpenPoCの強み



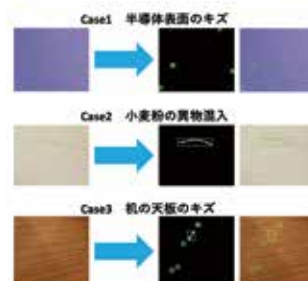
する「Cassava(キャッサバ)」と、半導体ウェハーのような同色系製品中の見えにくい傷などを発見できる「49Mierre(ヨクミエール)」の2種。ダウンロード数は250にのぼり、そのうち自動車メーカーや食品メーカーなど約8社から受注しました。今後

株式会社Anamorphosis Networks

<https://www.anamorphosis.net>



は、学習により人や車などの物体を検出できるようになるソフトや、パイプ・ダンボールなどを自動でカウントするソフトなども公開していく予定です。



49Mierre使用例

京都産業21の支援のもと、協業先や顧客を発掘

京都産業21からは、「OpenPoC」開設直後の「次世代地域産業推進事業」補助金採択以来、さまざまなサポートをしていただきました。個別のマッチング支援や「京都ビジネス交流フェア」に出展したことにより、ハードウェアの設計・開発・製造企業等と繋がり、府内で協業のネットワークを構築できました。「京都エンジェルコミュニティ」(12頁)では、協業先や顧客を見つけないといけないという思いで登壇した結果、大手2社から引き合いがあり商談を進めているところです。

目下の目標は、その協業ネットワークのもと、ソフトウェア会社からシステムインテグレータ全般ができる企業となるとともに、これまでのようなハードウェア主導ではなく、ソフトウェア主導のものづくりを実践し、“ソフトウェア・センタード・ワールド”へと変えていきたいと考えています。また将来的には、人材育成の新たな仕組みを作りたいです。転職市場が盛んな昨今、弊社では個人のキャリアアップを重視した開発体制を整えています。キーワードは「公開」です。研究成果や開発内容を公開したり、OpenPoCのフレームワークを公開することで、個人が社会から評価されるようにしています。他にも、弊社の事業の一つであるeスポーツ大会の運営では、若手育成の一環として、参加する学生が就職前に企業における働き方を学んだり、業種・職種に関わらず求められるスキルを身につけたりできるようにしています。そうすることで、弊社はもちろん、日本全体のさまざまな業界の底上げに繋がると私は信じています。

Company Data

- 代表取締役/炭谷 翔悟
- 所在地/京都市左京区吉田本町36-1
京都大学国際科学イノベーション棟西館1階 104
- E-mail/contact@anamorphosis.net
- 設立/2018(平成30)年11月6日
- 事業内容/先端技術を活用したソフトウェアの開発・提供・販売、AI技術を用いたシステム開発・産業効率化、研究開発の共創イノベーション推進、e-sports大会の運営

京都産業21のスタートアップ支援情報はコチラ
<https://www.ki21.jp/kkc/service/startup/>

